

ロングアドベンチャー

8月3日(日) ~ 8月8日(金)

IN 兵庫県立宍和野高原野外教育センター

	午前	午後	夜
1日目	施設に向けて出発	オリエンテーション 名札作り	振り返り ドリームキャッチャー作り
2日目	レクリエーション大会	秘密基地作り 野外炊飯	振り返り
3日目	川遊び	グループタイム 食材買い出し	振り返り スタンプ練習
4日目	フィールドビンゴ	グループタイム 野外炊飯	振り返り スタンプ練習
5日目	野外炊飯 グループタイム	グループタイム	キャンプファイヤー
6日目	施設清掃 グループタイム	施設を出発 解散式	

一日目：今年もやってまいりましたTOP名物ロングアドベンチャー！参加者も顔なじみが多く、1年ぶりの仲間の再会に少し緊張している様子でした。これから1週間共にする同志が尼崎に集合し、早速施設へ向かいます。バスの中からすぐに打ち解け賑やかに過ごしました。施設に着き、まずは名札作り。自然の物を使い作ります。個性溢れる名札ばかり！みんな満足のいく名札を、時間いっぱい使い完成させていました。過程では、軍手のはめ方やノコギリの使い方、切るコツなど、知っているお友達が知らないお友達へ自然とアドバイスする姿が見られました。これも、経験者の多いロングならではの光景だと感じました。美味しい食堂の夕食の後は、工作。昨年のリベンジ！ドリームキャッチャー作り！作り方を改良し、作りました。この1週間天候に恵まれるよう思いをこめて作ります。やはり、悪戦苦闘しているようでしたが、粘り強く作っていました。また、みんなのテキパキとした行動の早さに驚かされた初日となりました。



二日目：おはようございます！慣れない環境でなかなか寝付けなかった様子。午前中はグリーン広場でレクリエーション大会を行いました。走って、かくれて、力を合わせました。ただ楽しいレクリエーションとはなりません。みんなのいろんな想いがぶつかりました。“勝って嬉しい・負けて悔しい” “仲間との意思疎通がうまくいかない” “思い通りにならない” “なんで？”とたくさんの思いがでてきました。改めてロングは楽しいだけのものではない。自分の思い通りにはならない。頑張らなければいけない。仲間とたくさん話して問題解決していかなければならない。と感じたと思います。そこから午後は秘密基地作りをしました。各グループ、形はバラバラで面白い秘密基地が完成しました。そしてその秘密基地で今一度、これからの残りのロングをグループでどのように過ごしていくか作戦会議を行いました。自分のグループのウィークポイントを見つけ、そこに対してグループの目標を決めます。その目標を達成するために、自分の目標を決めました。夕食は初めての野外炊飯。メニューは定番のカレーライス。火つけ、水加減、具材の大きさを難なくクリアし、美味しいカレーを作っていました。さすがです！



三日目：今日のプログラムは川遊び！施設の近場にないため、施設を出て、だいぶ離れた川遊び場へと向かいます。それを知って、どのグループも気合を入れて施設を出発しました。天候も曇りと歩きやすい気候だったため、川に向けてグループで和気あいあいと向かうことができました。川遊びでは天然のウォータースライダーが大人気。頭の前からズブ濡れになりながら、歓声を上げて楽しんでいました。休憩の時間でさえも、川辺の生き物を探したり、水きりをしたり時間いっぱいまで楽しみを見つけ遊びました。しんどいキャンプの息抜きとして、心の底から満面の笑みで楽しんでいる様子でした。帰り道ではスーパーに寄り、4日目の夕飯の買い出しです。予算内でうまくやりくりできるように、値段をきっちりメモをとり計算していました。施設までの帰り道は自分との戦いでした。施設までの距離に心折れながらも、弱音を吐かずに黙々と歩く姿から、みんなと一緒に頑張って歩いて戻ろうとする気持ちがひしひしと伝わってきました。みんなよく歩きました！一日でグループの絆が一段と強くなった3日目となりました。



四日目： あいにくの雨でスタートした4日目。予定していた登山は中止となりましたが、雨でも行えるフィールドビンゴをしました。途中雨も止み、自然の中を思いっきり探検しました。この広い施設を利用し色々な所へ行きました。思いの外、みんな自然の中に入ることに抵抗はなく、上手に様々な自然を見つけていました。見つけては、「ここ！こんなのあるよ！来て！」とグループ内で共有し合う姿が見られました。普段何気なく通り過ぎていた自然の中にはたくさんの発見がありました。そして、時間に余裕のあるプログラムだったので、グループで向き合う時間を作りました。“このままでいいのか？”“作戦会議はうまくいかすことができているのか？”“自分勝手ではない？仲間のことを思いやれている？”リーダーも含めみんなでぶつかりました。涙する仲間もいました。変わるなら今しかない！！気持ちを入れ替えて、残りのロングをやり抜こうと決めたみんなは、本当に“いい顔”をしていました。夕食は前日に買い出しをした食材で作ります。今年は、ぎょうざにチャーハンと中華料理が人気でした。自分達で考え作ったものは格別で、満足そうにペロリと平らげていました。



五日目： さあ、ロングもラストスパート！丸一日みんなと過ごせるのは今日で最後。どんな一日にするかはみんな次第。朝からパンを作りました。五日目となると火起こしもお手の物！美味しいパンも焼きあがり、早速キャンプファイヤーの出し物、スタンツ発表に向けて練習していました。どのグループも賑やかにたくさんの案を出し合い、話し合いながら楽しそうに作り上げていました。途中ぶつかり合う時もありましたが、もう大丈夫。問題解決できる力を培ってきました。リーダーを頼らずとも、みんなで話し合い解決していました。昼食は屋台パーティー！お好み焼きにフランクフルト、たこやきに焼きそば…好きなものを注文し、お腹いっぱい食べました。そしていよいよ！天気にも恵まれ、お待ちかねのキャンプファイヤー！今まで練習してきたスタンツの成果を出す時です。どのグループもダンスや劇を恥ずかしがることなく、堂々と発表することができました。最後は小さくなった火を囲みこのロングを振り返りました。振り返った時に、一番近くで、そばにいて支えてくれたのは仲間だけでなく、リーダーの存在がありました。全員のリーダーからのメッセージには、一人ひとり思うことがあり胸に響きました。たくさんの出来ごとが一気にフラッシュバックされ、しんどかったこと、辛かったこと、もどかしかったこと、でも仲間がいたから乗り越えることができたこと、自分の中で我慢したこと、仲間とぶつかりあったこと。振り返ればたくさんの思い出がありました。



六日目： 最終日。心なしかみんなの表情も晴れ晴れとしていました。朝一番から寝袋を干したり、荷物を片付けたりと大忙し。しかし、最後の最後まで仲間と協力してお世話になった施設を綺麗にします。何を言わずとも、役割分担をし、テキパキとこなしていました。そして最後のふりかえりをしました。最終日ということもあり、スラスラと書くことがたくさん。ロングに対する熱い思いがたくさん溢れたふりかえりとなりました。昼食を食べ、施設にお礼を言い、テントサイトを後にしました。そして、尼崎まで元気は途切れることなく解散することができました。また来年、ここで会えるように。まったね～！



<キャンプ総括>

今年もやって参りましたロングアドベンチャー。TOP最長キャンプに挑む参加者達。顔なじみのメンバーもいれば、初めてで緊張しているメンバーも。一番に感じたことは、「みんな素直じゃないな～、やればできるのに！惜しいなあ。」と。みんな素直な考えも心も持っているのに、どこか恥ずかしいのか、照れくさいのか出せずに反抗してしまう。そんな姿が前半で見られました。しかし、自分の思い通りには決してならないこと、キャンプは仲間と共に作り出し、しんどいこともみんなで楽しいものに変えていくことが醍醐味だ、ということに気付くと、そこからみんなの顔つきがガラリと変わりました。たくさんぶつかり合い涙しました。時にはグループでいることも嫌になりました。しかしそれでも、一週間共に乗り切った仲間は強い絆で結ばれていました。きっとこの一週間で一人ひとり感じたこと、思いがあります。その思いを真っすぐにのびのびと次の新しい自分へのスタートのきっかけになれば、と思います。“また、来年。”そう約束した成長したみんなと来年、会えることが楽しみです。
(濱野 かおる)